

# 平成29年度学校自己評価システムシート（県立本庄高等学校 全日制課程）

目指す学校像 **活力ある進学校 ～個性を伸ばし、世界にはばたく人材を育成する～**

重点目標  
 1 高い学力を身につけることができる学習指導の充実と授業研究の推進  
 2 夢を育み、高い目標に向かってチャレンジする精神を育む進路指導の充実  
 3 自主・自律の精神に則り、知・徳・体のバランスのとれた人間形成を図る生徒指導の充実  
 4 地域から信頼される開かれた進学重視型単位制高等学校の体制の充実

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	
1	<p>【現状】「生徒にもう少し勉強させよう」という目標の具現化に向け、年次や教科を中心に取り組むことができた。放課後の図書室で自学自習をする生徒が昨年よりも増加するなど、全体的に勉強する雰囲気はできてきている。また、特進クラスの今後の運営について特進連絡会で検討を進めている。</p> <p>【課題】依然として1週間10時間の自学自習時間が確保できていない状況がある（1年平均5.0h、2年平均4.6h）ため、授業以外の学習時間確保が必要である。また、各教科で学力向上に向けた取組を行っているが、引き続き大学入試に対応できる実践力の育成を図るとともに大学入試改革に対応した指導の充実・改善に取り組む必要がある。</p>	<p>生徒一人一人が自学自習を習慣化し、1週間10時間以上の学習習慣を確立する。</p> <p>県の事業を活用した授業力の向上、生徒の主体的な学習を促す授業改善を図る。「学びのすすめ」の活用・定期考査等の工夫改善を図る。</p>	<p>①各教科で具体的な学習到達目標を設定し、基礎学力をさらに向上させるための手立てを講じる。</p> <p>②特進クラスの運営について協力体制を構築するとともに、特進クラスを牽引役として、全体の学力を向上させる。</p> <p>③1年次生に対し学習法講座を定期的実施することにより、望ましい学習観、学習方法の確立を目指す。</p> <p>④生徒同士のピアサポート（教え合い）を推進する。</p>	<p>①～④により、70%以上の生徒が、1週間あたり10時間以上の自学自習の時間を確保したか。</p> <p>①「キーパーソン育成プログラム」事業の実施による授業力の向上を図る。</p> <p>②未来を拓く「学び」プロジェクトなどの諸事業を活用し、授業改善を推進する。</p> <p>③他校の視察及び先進校の取組の導入を図る。</p>			
2	<p>【現状】進路講演会や国・県のキャリア教育関係の事業を通して、生徒の高い志を育成し、世界に目を向けさせる取組を実施してきた。</p> <p>【課題】引き続き、計画的・継続的な将来設計学習を通じて、将来への具体的な展望をもたせるとともに、自身の目標に向かって、最後まであきらめずに追求する態度を育成していく。併せて進路指導の観点から教育課程の見直しを行うとともに、ガイダンス機能の充実を図る必要がある。</p>	<p>将来設計学習、キャリア教育の充実を図り、生徒の高い志を育成する。</p> <p>進路実績の質的向上、最後まであきらめない進路指導を実践する。</p>	<p>①1年次から2年次にかけて、将来設計学習を計画的に実践することにより、生徒一人一人にはっきりとした将来の目標を持たせる。</p> <p>②外部講師や本校同窓生を活用した講演会の実施により、生徒の高い志を育成する。</p> <p>③オーストラリア研修をはじめとする国際交流に力を入れ、世界に目を向かせる機会を設ける。</p> <p>①「進路のしおり」やスタディサポート、FINEシステムなどを有効活用し、個別指導を充実させる。</p> <p>②生徒を伸ばす観点から、教育課程のさらなる改善に着手する。</p> <p>③総合的な学習の時間なども活用し、3年間を見通した進路指導計画を立案する。</p>	<p>①総合的な学習の時間などを活用した「将来設計学習」を計画的に実施できたか。</p> <p>②外部講師や本校OBによる講演会を実施できたか。</p> <p>③国や県の事業を活用して多くの生徒が国際交流にかかわることができたか。また、その成果を発表する機会を設けたか。</p> <p>①「進路のしおり」やスタディサポート、FINEシステムを十分に活用した進路指導を実施することができたか。</p> <p>②平成30年度入学生への教育課程について見直しが行えたか。</p> <p>③3年間を見通した進路指導計画を策定することができたか。</p>			
3	<p>【現状】遅刻防止指導、整容指導の継続的な取組により、生徒は規律ある落ち着いた学校生活を送っている。また、文化祭や体育祭などでの生徒による自主的な活動や部活動を通じて心身の豊かな成長が促されている。</p> <p>【課題】部活動と学習の両立を図り、バランスの取れた人間形成を目指すとともに、生徒一人一人の生活習慣の見直しを促す。</p>	<p>「時を守り、場を清め、礼を正す」指導を徹底する。</p> <p>知徳体のバランスの取れた豊かな成長を促す。</p>	<p>①整容指導をはじめとして、教員間で生徒指導方針の共通理解を図る。</p> <p>②交通安全指導に引き続き力を入れ、登下校時のマナーアップを推進する。</p> <p>③アルバイトについて適切な指導を行う。</p> <p>④ネット利用のルールやマナー、スマートフォンの節度ある利用を考えさせる。</p> <p>①部活動への積極的な参加を促すと同時に、学習に向かう姿勢を大事にするよう働きかける。</p> <p>②生徒会を中心に諸行事やボランティア活動に積極的に取り組む。</p> <p>③教育相談委員会と年次団の連携により、課題を抱える生徒に対する丁寧な支援を行う。</p>	<p>①教員間で生徒指導の共通理解を図ることができたか。</p> <p>②交通安全指導を充実し、登下校時のマナーを改善することができたか。</p> <p>③アルバイトについての適切な指導を検討し、実践することができたか。</p> <p>④ネット利用のルールやマナーについて、折に触れ注意を喚起することができたか。</p> <p>①部活動と学習の両立ができたという生徒が昨年度より1割増しになったか。</p> <p>②生徒会を中心とした諸行事、部活動や有志による生徒の自主的なボランティア活動を活発に実施できたか。</p> <p>③教育相談委員会を定期的に開催できたか。</p>			
4	<p>【現状】進学重視型単位制高校として、34単位の授業を展開している。土曜授業や特進クラスの運営、探究学習の在り方など、これまでの取組について検証を実施した。また、地域との連携を強化し、昨年の高校入試では、北部地区で最も高い倍率を実現した。</p> <p>【課題】今年度は、次期学習指導要領を踏まえ、教育課程の見直しに着手する必要がある。また、年々活発になってきた国際交流の取組を定着させ、さらに活性化させながら本庄高校ならではの特色化を図っていく必要がある。教職員の意識の共有化を図りつつ、大学や研究機関、地域との連携を強化し、地域の期待に応える活力ある進学校を目指す。</p>	<p>3年間の取組を検証し、進学重視型単位制の特色を生かした学校運営の充実を目指す。</p> <p>地域から信頼される開かれた学校づくりを推進する。</p>	<p>①引き続き生徒のための進路実現、生徒を伸ばす指導体制を構築する。</p> <p>②本校の教育活動の特色の一つである「探究学習」を効果的に実施する。</p> <p>①情報管理部と管理職が連携し、学校HPの情報発信を工夫する。</p> <p>②学校説明会の運営を工夫し、中学生及びその保護者に効果的な情報提供を行う。</p> <p>③引き続き地元小中学校と連携し、生徒のボランティア活動で地域に貢献する。</p> <p>④PTAや同窓会と連携を密に、学校行事や教育活動の活性化を図る。</p> <p>⑤2年生の総合的な学習の時間を活用し、6月に企業人による講話・座談会を実施する。</p>	<p>①土曜公開授業、7時間授業の実施、特進クラスの運営など、生徒を伸ばす観点から検証し、本校の特色を生かした学校運営について教員の一致した見解が得られたか。</p> <p>②「探究学習」の在り方について、よりよい方向性を見出すことができたか。</p> <p>①学校HPの内容を最新情報に更新することができたか。</p> <p>②学校説明会で本校の魅力を適切に情報提供することができたか。また、中学生・保護者が参加は延べ2500名に達したか。（昨年度2490名）</p> <p>③地域の小中学校とのスポーツ交流や学習支援ボランティア等を円滑に実施できたか。</p> <p>④PTAや同窓会と連携を密にし良好な活動が実施できたか。</p> <p>⑤地域の企業人と連携し、企業人による講話・座談会が実施できたか。</p>			

学 校 関 係 者 評 価		
実 施 日 平成30年 月 日		
学 校 関 係 者 からの 意 見 ・ 要 望 ・ 評 価 等		